

# 英語科 「インターネットを活用した英語学習の一例」

京都府立商業高等学校  
教諭 山田 昌子

## 1 学校の概要

### (1) 教育目標

- ア 広い教養と豊かな情操を持ち、科学技術の進歩、産業社会の発展に対応できる専門性豊かな知識・技術を身につけた人間を育成する。
- イ 勤労の意欲に満ちあふれた、質実清楚な人間を育成する。
- ウ 地域産業の発展並びに文化の向上に貢献する、近代的な産業人を育成する。
- エ 豊かな国際感覚を身につけて、海外でも活躍し得る人間を育成する。

### (2) 設置学科及び生徒数（平成9年度）

ア 全日制課程

イ 生徒数 1,036名

第1学年 342名、第2学年 352名、第3学年 342名

各学年9クラス（会計科・経理科5、情報処理科2、流通経済科1、国際経済科1）

### (3) 学校、地域の特徴

本年度開校13年目を迎え、各種検定による資格の取得や部活動等で年々実績を積み上げ、就職だけでなく進学においても多くの成果をあげています。

本研究を行った国際経済科第3学年の生徒は、就職・進学・留学等多様な進路希望をもっています。

### (4) 平成7年度入学生国際経済科教育課程

1	国語Ⅰ (4)	現代社会 (4)	数学Ⅰ (4)			体育 (3)		保健 (1)	英語Ⅰ (5)	ワーキング・コミュニケーション (2)	情報処理 (3)	国際経済 (3)	実用英会話 (2)	ホ ク ラ ス
2	国語Ⅱ (4)	日本史B (4)	数学Ⅱ (2)	体育 (3)	保健 (1)	音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ (2)	英語Ⅱ (6)		ライティング (3)	プログラミング (4)	実用英会話 (2)	ム ブ ル 活 動		
3	現代文 (4)	言典Ⅰ (3)	世界史A (2)	化学ⅠA (2)	生物ⅠA (2)	体育Ⅰ (2)	英語Ⅰ (2)	リーディング (3)	家庭一般 (4)	総合実践 (3)	課題研究 (2)	実用英会話 (2)	ム 動	

## 2 研究目的

- (1) 言語活動「読むこと」を通して、英語を理解しようとする積極的な態度を培います。そのためにスキミングを活用し理解の能力を培います。
- (2) 外国の人々と英語で積極的にコミュニケーションを図るとともに、インターネットなどを活用して情報活用能力を育成します。

- (3) 女性の生き方についてのアンケート調査を電子メールで行い、外国の人々の考え方を知り、国際理解を深めます。また、自分自身の生き方を考えます。

### 3 研究方法

- (1) 本研究を実施した科目と対象生徒

ア 科目 リーディング(3単位)

イ 対象生徒 国際経済科第3学年9組Y講座20名

- (2) コンピュータやインターネットを活用したこれまでの取組

ア コンピュータの活用

1年次に情報処理の授業で、コンピュータの基礎を学び、ワープロソフトを利用する技能を身に付けています。主に、ワープロソフトのWord(マイクロソフト社)を活用しています。また、2・3年次に、英語の授業で英文によるスピーチを作成し、自分のフロッピーディスクへの保存や印刷等を行いました。

イ インターネットの活用

1年次からホームルームでインターネットを紹介してきました。教員の電子メールアドレスを使って、他府県の商業高校の生徒と電子メール交換する生徒もいました。2年次の英語の時間に、インターネット、インターネットのネチケット及び電子メール用ソフトウェアWIN/YAT(ジエプロ社)の使い方について学習しました。各グループごとに電子メールアドレスをもち、サンタクロースからのメッセージの受信、スウェーデンの高校生からのアンケートに対する回答の送信、電子メール交換希望生徒へのメッセージの送信などを行いました。

ウ これまでの取組を通しての課題

年度当初に、情報処理等の授業でのコンピュータ室の使用計画が決定されているため、必要に応じて利用しようと思っても難しい状況です。

生徒がタイプするのに時間がかかるだけでなく、コンピュータの操作に手間取り、一度ミスが起こると再び自分たちの電子メールの私書箱が開けず、作業が中断し何もできないことがあります。

- (3) 研究の概要

リーディングの教科書「Spectrum English Reading」(桐原書店)Lesson 7 A 'Modern' Cinderellaに、童話「シンデレラ」にはアメリカ版とヨーロッパ版があると書かれています。果たしてそのとおりなのか、電子メールを利用して調査します。アメリカ版・ヨーロッパ版それぞれに対してどのように考えるのかについて、外国の人々と意見交流を図ります。

ア 教科書の内容を読み取り、それについての自分の考えを英語で書き、電子メールを利用しアンケートを送ります。

イ 外国の人々からの回答を受信した後は、電子メールで送られてきた、まとまりのある文章の概要や要点を読み取り、文章の内容を整理します。

ウ グループで協力し合い、英語が苦手な生徒も意欲的に学習に取り組めるようにします。アンケートの回答は、グループごとにまとめ、発表します。グループ学習では理解の速い生徒に他の生徒が頼りがちになることがありますが、今回の教材は、女性の生き方と

いう身近なテーマなので、グループ内のどの生徒も自分の考えを出しやすいと思われま  
す。

エ 教員による講義形式の一斉授業ではなく、活動目標を明確にし、具体的な学習活動と  
与え、生徒主体の言語活動を展開する授業（タスク・オリエンティド）を進めます。具  
体的には、アンケートづくりとそのタイプ、回答の読み取り、まとめの発表等の活動と  
行います。

オ 発表は、グループごとに生徒が10点満点で評価します。そして、その結果をその後  
の指導と評価に活用します。

カ グループ発表についての教員による評価は、アンケートの回答の読み取りができてい  
るか、プリントを利用したまとめの方法は的確か、発表はわかりやすく説得力があるか  
の3点について行います。

#### (4) 道具としてのコンピュータ活用

コンピュータの操作やインターネットの使い方そのものを学習の中心に置くのではなく、  
インターネットを使って言語活動「読むこと」を行い、また積極的にコミュニケーション  
を図ることを中心とします。そのため、実際に生徒がコンピュータを操作するのは、ホー  
ムページで送信先を調べるときと、自分たちのアンケートをタイプし、送信するときだけ  
にします。アンケートの回答を早く知りたい生徒の希望にこたえ、受信は教員の電子メー  
ルアドレスだけを使用し、回答は教員が印刷して生徒に配布しました。

#### (5) 使用環境

- ・文書作成：Word
- ・ホームページで送信先を調べる：Netscape Navigator
- ・電子メール：WIN/YAT

#### (6) A E Tの協力

送られてきた電子メールには時としてスペルミスがありますが、その間違いに気付き、  
文意から判断して手直しするには英語の読解力が必要です。生徒や教員がわからない場合、  
ネイティブ・スピーカーであるA E Tの協力を得ました。また、生徒が作成したアンケー  
トの英語のチェックも教員とA E Tが担当しました。

## 4 研究内容

### (1) 言語活動「読むこと」を通じた教科書の発展学習・実践学習としての取組

#### ア 教科書の発展学習

この教材の中で、筆者 Robert L. Fulghum は、以下のように述べています。

童話「シンデレラ」にも様々な版がある。中でも「アメリカ版」は、よく読まれているが、ひたすら待っているだけで、自分のために何かをするわけではなく受動的であるが、「ヨーロッパ版」は、活動的で賢く自分の運命を支配する少女である。

読み進むにつれて、筆者の言うとおりの、世界各地では、どちらのシンデレラがよく読まれているのか、女性の生き方として、どのような生き方が好まれているのか、生徒たちから様々な疑問が出てきました。この疑問をもとにアンケートをつくり、イン

ターネットを活用して調査しました。アンケートをつくる時、生徒は何度も教科書を読み直し、概要や要点を読み取り、内容を整理し、長文を要約するなどの活動を通して、内容をより深く理解することができました。また、内容に対する自分たちの考えをグループ内で話し合い、まとめ、英文を作成し、「書くこと」による活発なコミュニケーション活動を行いました。

このような学習活動を通して、教科書の発展学習として日頃教室で行っている読み方とは違った、より実用的・実践的な読み方ができると思います。

#### イ リーディング・スキルの実践学習

1学期から2学期前半にかけて、リーディング・スキルとして フレーズ・リーディング、 キー・フレーズ・リーディング、 スキミングを学習し、トピック・センテンスでまとめ、大意を把握して読む学習を行ってきました。2学期後半は、こうした一連の読み方を踏まえた上で、教科書 Lesson 14 I Have a Dream の前半を使ってスキミングの方法を学習しました。本研究で取り組む世界各地からのアンケートの回答の内容把握は、一定の指示や目的に沿って、必要な情報だけを探し出す読み方というまさしくスキミングの実践学習であるといえます。生徒が探し出すべき情報は、アンケートの回答なのでポイントは明確であり、自然な形でスキミングができるので、ここでは日本語による全訳は行わないこととします。

#### (2) インターネットの活用

夏休みに各グループで協力してくれそうな人や送信先を探す取組をしました。ただ、この時期に、本校のLANのリニューアルがあり、生徒による取組は中断を余儀なくされました。このため、教員が次の手順で送信を行いました。

ア 電子メール交換を希望している学校やクラスをリストアップしたホームページを調べ、電子メールを出しました。

イ 電子メール交換を希望している学校やクラスのメーリング・リストに加入し、電子メールで毎日送られてくる学校やクラスについての情報を読み、適するところに電子メールを出しました。

ウ 本校AETの出身地にある高校の教員にこの取組を紹介し、12名の生徒の協力が得られました。

エ 個人的に電子メール交換をしている本校生徒のキー・パル（アメリカ及びインドネシア在住）や、本校ESSが電子メール交換をしている社会人（中国香港在住）、また元AETや教員の友人等に電子メールを送信し、協力を呼びかけました。

オ 次の13か国42名からアンケートの回答が送信されてきました。

アメリカ（25名）、カナダ（2名）、イギリス（1名）、アイルランド（1名）、フランス（1名）、ドイツ（2名）、ネパール（1名）、イスラエル（1名）、タイ（1名）、チリ（1名）、インドネシア（1名）、中国（香港）（1名）、南アフリカ（4名）

また、各グループのまとめ発表後、イタリア（1名）、スペイン（1名）、マレーシア（1名）から回答がきました。

#### (3) アンケートの作成

次の要領に従い、各グループで話し合いアンケートを作成しました。

高校のリーディングの授業で A 'Modern' Cinderellaを学習しました。  
作者によると、アメリカ版シンデレラとヨーロッパ版シンデレラがあります。  
(詳しく説明すること)  
私(たち)が幼い頃読んだのは、こんなシンデレラでした。  
私(たち)はアメリカ版(又はヨーロッパ版)シンデレラのほうが好きです。なぜならば…… だからです。  
私(たち)はアメリカ版(又はヨーロッパ版)シンデレラのような生き方がしたい。  
なぜならば…… だからです。  
あなた(たち)が幼い頃読んだシンデレラは、どんなシンデレラですか？  
あなた(たち)はどちらのシンデレラが好きですか？ それはなぜですか？

## 5 研究結果と考察

### (1) 言語活動「読むこと」と電子メール

インターネットを活用した学習をすることにより、教科書の読み取りがより深められたばかりではなく、自分の考えを明確にし、それを整理し英語で書くことで発展的な学習ができました。

外国の人々からの回答を受信した後は、スキミングを活用して電子メール上のまとまりのある文章の概要や要点を読み取り、文章の内容を整理することができました。言語活動「読むこと」を通して、英語を理解しようとする積極的な態度を一層培うことができました。

生徒の感想をあげてみると、「……ドイツのシンデレラ・ストーリーは、鳩が魔法使いのおばあさんの役で最初気付かなかったから、訳をする時、わけがわからなかった。」と述べていますが、グループ学習を通して友人と話し合う中で、鳩の役割がわかると、それに気付いた喜びは大きく、内容理解は一層深まります。また、他の生徒は、「英語が多少分からなくても読む気になった。」など、生徒自身が実践的な読み方を体験しながら、読むことを楽しんでいるように思われます。このように、今回の取組は、「読むこと」という言語活動を通して、英語を理解しようとする積極的な態度を育てる貴重な機会となりました。

また、「先生、どうしてここ、plane、飛行機がでてくるのですか？」など、生徒が不思議そうに尋ねることが少なからずありました。この場合、文脈から判断して、planeはおかしいと気付くことは読解には必要なことです。plainが正しいと気付くことは、その次のステップとなりますが、誤りのない教科書の教材とは異なり、生の英語による実践的な「読むこと」の学習になったと考えます。

(例) the real reason though was because they were jealous of her beautiful dress when compared to their plane ones. <正: plain>

### (2) インターネットによるコミュニケーション

インターネット活用を通して、英語で積極的にコミュニケーションを図る機会を与えることがいかに大切なことが実感できました。教室にいながらにして、英語を利用して外国の人々と接することができるばかりか、予想以上に生徒の学習への動機付けになることがよくわかりました。また、ホームページや電子メールを利用することにより、インター

ネットを活用する利点を学び、今後のインターネット活用のよい布石となりました。そのことは、生涯学習にもつなげていけるように思われます。

### (3) シンデレラを通して女性の生き方を考える

女性の生き方について問いかけるアンケート調査を実施することにより、外国の人々の考え方を知り、国際理解を深め、また、自分自身の生き方を考えるよい機会にすることができたように思われます。

#### ア アンケート調査の回答結果

各グループに、以下のポイントを明確にして回答を読み、発表するように指導しました。

(ア) 自分のグループは何派か、回答はどれくらい、どこから送られてきたか。

(1) 前頁4(3)の、の質問について、回答をまとめます。

What kind of Cinderella story did you read when you were a child?

(具体的に話の内容が分かれば、要約します。アメリカ版・ヨーロッパ版シンデレラ以外のものについても説明すること)

How do you feel about the American/European Cinderella story?

(何故そう思うのか、理由も付け加えること)

黒板に2つの世界地図を貼り、上記、のそれぞれの質問について、回答者の国や地域に、アメリカ版と答えた者には赤のマグネットを、ヨーロッパ版は青のマグネットを、その他のシンデレラは他の色のマグネットをつけさせ、全体の傾向が視覚的に明らかになるように工夫しました。

(ウ) アメリカからの回答が多かったことが影響しているのかもしれませんが、全体の傾向としては、子どもの頃、アメリカ版を読んだ、または読んでもらった人が多く、世界地図は赤いマグネットで一杯になりました(写真1)。

ところが、どちらが好ましいかという質問に対しては、ヨーロッパ版のほうがよいと答えた人が多く、それは、ヨーロッパだけではなく、アメリカにおいても、また、アジアにおいても言えることでした(写真2)。

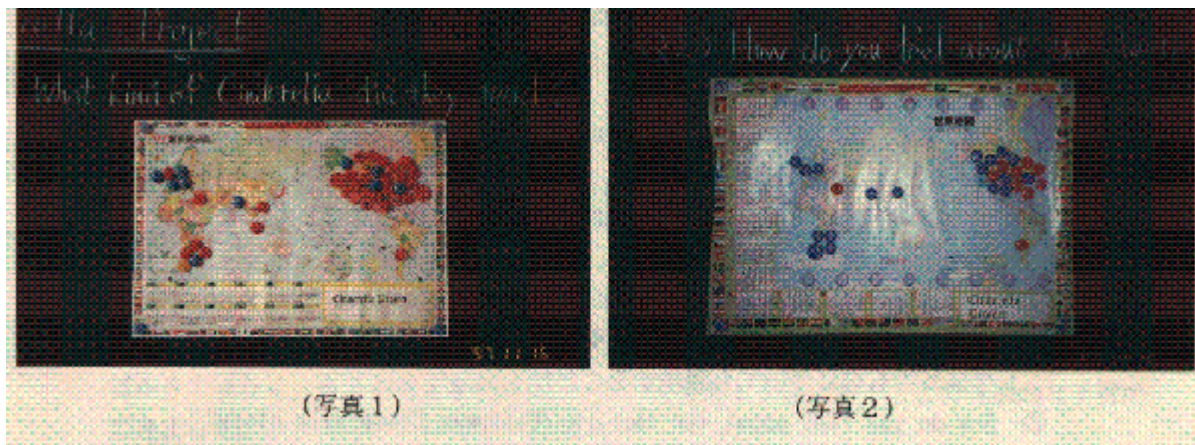
アメリカ版がよいという理由は、子どもの頃に親しんだからとか、それしか知らないからというものであり、積極的にアメリカ版シンデレラのほうがよい、というものはほとんどありませんでした。一方、ヨーロッパ版のほうがよいという理由としては、ヨーロッパ版は、現代の女性にとってより現実味があり、若者が目指している女性像であるというものが多数ありました。

このような結果になったのは、回答が、高校生をはじめとして多くの若い世代から寄せられたためかもしれません。年輩の人は、定年で引退した大学教授だけでしたが、彼だけがアメリカ版はロマンチックなので好きだ、と積極的な理由をあげていましたので、世代によって志向が異なるのかもしれません。

全グループの発表の後、生徒たちは、自分たちの予測とは違う結果になったので驚いていました。ある生徒は、「『私は~と思う』という意見をいろいろな国の人(年齢層も広い)から知ることができて良かったです。割と若い10代の方が『夢があるアメリカバージョンって良いやん』と言うのかと思っていたけど、実際には『もっと現実にしっかり足をつけていかなあかんわ』という回答が返ってきて、驚き

ました。」と述べています。

このように、生徒にとって、世界の人々の考え方を知り、理解を深めるよい機会になったと思われます。また、生徒自身、女性としての生き方を考えるよい機会にもなりました。



(I) アメリカ版、ヨーロッパ版以外のシンデレラについても、様々な情報を得ることができ、視野を広げることができました。

ドイツのシンデレラ "Aschenputtel"

グリムのシンデレラで、魔法使いのおばあさんの代わりに数羽の鳩が登場したり、義理の姉たちがガラスの靴をはけるように自分の足の爪先や踵を切ったりします。

南アフリカの人から紹介されたシンデレラ (The "Revoltin' Rhyme" by Roald Dahl)

義理の姉が、トイレに本物のガラスの靴を流してしまい、代わりに自分のガラスの靴を置き、靴の持ち主になりすまします。それを知った王子はその義理の姉を殺してしまったので、シンデレラ (シンディと呼ばれている) は王子と結婚するのをやめ、マーマレード売りと結婚し、幸せになります。

その他

ネパールの高校生はヨーロッパ版に親しんでいますが、チリやイスラエルの方はアメリカ版に親しんでいます。また、メキシコ生まれのアメリカ人は、スペイン語訳のアメリカ版を読んだというのも興味深いものでした。生徒の発表後、"The Rough-Face Girl" by Rafe Martin というネイティブ・アメリカン版を紹介してくれた人もいました。

## 6 研究の成果と今後の課題

(1) 英語によるコミュニケーション能力の育成のために

今回は、アンケート調査という形態で、インターネットを活用しながら、「読むこと」の学習をしました。生徒の興味や関心にあった題材を選び、インターネットを活用することが学習目標を達成するのにいかに効果的であるかが明らかになりました。英語で外国の人々と積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てることができ、同時にイン

ターネットを積極的に活用することにもつながりました。

インターネットを活用する場合、実際に使われている英語を読み、必要な情報を入手することが必要です。英語の文章を読むとき、文章を部分的にとらえたり、正確さ（accuracy）だけを追い求めるのではなく、概要や一定の目的に応じて必要な部分を読み取ることを第一とし、その次の段階として、書き手の意向や読み手の目的に応じて、細部を正確に押さえて読むことが、「読むこと」の学習に求められています。流暢さ（fluency）から正確さ（accuracy）へと段階を踏む学習です。この点で、インターネット活用がリーディングの目的に沿った学習展開に効果的です。

教室英語を基礎として、自然な形でスキミングを利用した「読むこと」の言語活動が実践でき、要点を押さえた読み方が学べます。そして徐々に相手の電子メールを読みながら、細部に目を向けさせることもできます。また、ミスを恐れず英語で相手に自分の考えや意向を積極的に伝えようとする態度をもち、少々ミスをしても相手に通じるような英語を書く能力の重要性に気付かせ、要点を押さえながら学習すれば、さらに豊かな表現力をつけることができます。

しかし、まだ多くの実践を積み重ねているわけではないので、今後一層の工夫改善を図らねばなりません。その際、特に英語科の他の科目との連携が必要になります。

教科書の発展学習としてインターネット活用を試みましたが、どのような情報発信を行うかは大変重要なことです。発信内容が相手の興味・関心を喚起するものでなければ、それに対する反応は弱く、アンケートの回答が少なくなります。英語の表現の能力を育成すると同時に、自分の個性を生かした興味深い情報を発信する発想の豊かな人間に生徒を育てていくことが、これからの課題となります。

## (2) タイミング

インターネットは、遠いところとも速くコミュニケーションができるという利点があります。逆に、うまく相手と連携できない場合、電子メールの回答がすぐに来ない、あるいは来ない場合があります。回答が来たとしても、該当の授業がタイミングよくあるかどうかは定かではありません。また、生徒がすぐに英語で返事を書いたり、タイプしたりして、タイミングよく送信できるかどうかは明らかではありません。今後、このようなことをいかに克服していくのが課題です。

## (3) 生徒と教員の役割

送受信時の教員の準備負担は少なくありません。特に、私自身はじめての取組で、一からのスタートとなり、準備に多大な時間と労力を要しました。夏休みから9月にかけて校内LANのリニューアルのためにインターネットが利用できず、送信相手を調べるなど、予定を変更せざるを得ませんでした。また、コンピュータやインターネットは、突発的なトラブルのため、当日になって急にアクセスできなったり、うまく対処できないことがあります。これくらいできるだろうと教員が考えていても、生徒は必要以上に時間がかかったり、うまく進めなったりすることもあります。

今回は、教員の電子メールアドレスを利用し、回答も教員が印刷をして生徒に手渡しましたが、本来は、生徒自身の電子メールアドレスを利用してインターネットによるコミュニケーションを押し進めるのが望ましいことです。今後は、生徒が直接コンピュータに触れ、自分で電子メールのソフトウェアを起動させ、英文をタイプし、回答を読み、また



ホームページを調べるなど、もっと積極的なインターネット・コミュニケーションをするように進めていきたいと思えます。

インターネットは便利だと言われ、企業での利用も増えつつありますが、まだ教室で実践するには多くの課題があります。個々の教員ができることには限界があるので、組織的に活用できるプロジェクト・チームを編成し、教員が研修を深めるとともに、同じくインターネットを活用したコミュニケーションを教室で実践したいと希望している世界各地の教員やその組織（学校等）と手を組み、実践を進めていくことが必要だと考えます。各学校でインターネットへのアクセスができつつある今、その輪が広がり、また、コンピュータやインターネット活用のノウハウが明確になってくれば、今よりも多くの教員が活用できるようになり、さらに生徒も一層コンピュータやインターネットを使って学習する機会が増えるのではないのでしょうか。

#### (4) ホームページ作成

アンケートを電子メールで送信すると同時に、ホームページにもこのプロジェクトを載せ、ホームページをクリックすれば、アンケートの回答を送信できるようにすると、不特定多数ではあるものの、より多くの人々から回答が得られます。

本研究について、該当クラスのホームページに載せ、情報発信できると一層効果的であると考えています。さらに、時間があれば、生徒にホームページを作成させることも考えられます。

## リーディング学習指導案

京都府立商業高等学校

教諭 山田 昌子

- 1 対象 全日制国際経済科 3年9組 Y講座  
男子2名、女子18名 合計20名
- 2 日時 11月13日(木)第4限(11:50 a.m. ~ 0:40 p.m.)
- 3 場所 131教室
- 4 単元 SPECTRUM ENGLISH READING(桐原書店)  
UNIT IV, Lesson 14 I Have a Dream (p.p. 137 - 148)

### 5 単元設定の理由

1学期からリーディング・スキルとして フレーズ・リーディング、 キー・フレーズ・リーディングの学習を、2学期前半は、スキミングについて学習し、トピック・センテンスでまとめ、文意を把握して読む学習を行ってきた。2学期後半、この単元では、こうした一連の読み方を踏まえた上で、一定の指示や目的に沿って、必要な情報だけを探し出す読み方、「スキミング」について学習したいと考えている。教科書を利用して基本的なスキミング、探し読みの方法を学んだ後は Lesson 7 A 'Modern' Cinderella の発展的な学習として、1学期から継続して行っているインターネットを利用した学習「シンデレラ・プロジェクト」の世界各地からのアンケート結果をスキミングを利用して読みたい。この取組についても、発表をすることでまとめとしたい。

### 6 生徒の実態・生徒観

国際経済科の生徒は第1学年から英語関連の授業が多く、また2名のAETに接する機会に恵まれ、英語によるコミュニケーションに親しんできた生徒が多い。この講座は、生徒の希望や習熟度を考慮して1クラスを2講座に分けた発展講座であり、1学期から主体的に学習できるように、グループ学習や発表の場を設定してきた。そのため徐々に学習意欲も増してきた。また、3年間同じホームルームで授業を受けてきたこともあり、人間関係の面での問題はほとんどない。しかし、個々の生徒を見ると、既習事項の定着度にかなり差があり、英語に取り組む姿勢や態度も異なるので、個々の生徒に応じた指導をする必要がある。

インターネットについては、1年次より機会をとらえてその有効性に触れてきたため、興味をもち、中にはアメリカやインドネシアにインターネット上のペン・フレンドであるキー・パルをもつ生徒もいる。しかし、コンピュータの操作には十分慣れているとはいえないので、今回は、コンピュータ活用という視点より、コミュニケーションに重点をおいて指導したい。

## 7 単元目標

- (1) グループで協力し合い、インターネットを通して受信したアンケートの回答を読み、その調査結果のまとめを発表する活動を通して、英語を積極的に理解しようする。  
(関心・意欲・態度)
- (2) グループで協力し合い、英語でアンケートを書くことができる。  
(表現の能力)
- (3) スキャニングを理解し、これを活用して、必要な情報を読み取ることができる。  
(理解の能力)
- (4) キング牧師のワシントン大行進における演説の中で訴えたかったことは何か、また、なぜこの演説が歴史に残るものなのかを読み取ることができる。  
(理解の能力)
- (5) 人間が誰でも自由に平等である社会を実現するためには、どのようなものの考え方や行動が大切なのかを理解する。  
(知識・理解)
- (6) 言語材料として、同格や関係副詞、語句と表現 stand for ~、believe in ~ 等を理解する。  
(知識・理解)

## 8 指導計画

- 第1時 スキャニングで文意を把握する学習の導入と練習(1)及び教科書(p.138 第1パラグラフ)を読む
- 第2時 スキャニングで文意を把握する学習の導入と練習(2)及び教科書(p.p.138 第2パラグラフ~139)を読む
- 第3時 各グループの発表の準備(インターネット学習)(1)
- 第4時 各グループの発表の準備(インターネット学習)(2)
- 第5時 各グループの発表の準備(インターネット学習)(3)
- 第6時 各グループの発表・まとめ(インターネット学習)……………本時
- 第7時 各グループごとに、お礼及びまとめの電子メールの作成・送信  
(インターネット学習)
- 第8時 スキャニングで文意を把握する学習の導入と練習(3)及び教科書(p.p.140~141)を読む
- 第9時 スキャニングで文意を把握する学習の導入と練習(4)及び教科書(p.p.142~143)を読む
- 第10時 スキャニングで文意を把握する学習の導入と練習(5)及び教科書(p.p.144~145)を読む
- 第11時 まとめ

## 9 本時の目標及び評価の観点

- (1) グループで協力し合い、アンケートの回答を読んだり、発表準備や発表する活動を通して、英語を積極的に理解しようする。  
(関心・意欲・態度)
- (2) インターネットを活用したアンケート調査の結果を整理して、わかりやすく発表する。  
(表現の能力)

10 本時の展開

過程	学習内容	学 習 活 動		指導上の留意点	教材・教具資料等	評価の観点
		学習形態	主 な 学 習 活 動			
導 入	あいさつ 本時の目標の確認	一斉	グループ発表の要点と方法を確認する。			
展          開	グループ発表	一斉 及び グループ	<p>7グループの発表</p> <p>(1) アンケートの電子メール回答は、どれくらい来たのか、また、どこから、どのような相手からきたか。</p> <p>(2) どのようなシンデレラが読まれているのか。</p> <p>(3) どのようなシンデレラが好まれているのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発表は英語又は日本語で行う。1グループ5分程度とする。</li> <li>発表時のグループ内の役割分担を話し合わせておく。</li> <li>回答が具体的にどのようなものか、聞く側の生徒が理解しやすいように工夫させる。</li> <li>発表を聞く側の生徒が集中して聞けるように支援する。</li> </ul>	<p>グループ発表用プリント</p> <p>発表用レジュメ</p> <p>世界地図</p> <p>マグネット 赤 - アメリカ版 青 - ヨーロッパ版 その他の色 - 上記以外のシンデレラ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>回答の内容をまとめ、理解しやすいように発表できたか。 (表現の能力)</li> <li>積極的に英語を理解しようとしたか。 (関心・意欲・態度)</li> </ul>
ま と め	本時のまとめ あいさつ	一斉	<ul style="list-style-type: none"> <li>本時の内容に対する感想を書く。</li> <li>本時の内容を整理する。</li> <li>次時までの課題を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後の学習活動につながるようにまとめをする。</li> </ul>	感想記入用紙	

資料 <グループで作成したアンケートの一例>

We are Japanese students in Kyoto Prefectural Commercial High School. We studied about the story of the American Cinderella in English class. According to the author of the essay in our textbooks, there are two versions of Cinderella, the American version and the European version.

- The American Cinderella:

The American Cinderella never does anything for herself. That is a problem. Her idea of being a nice girl is to let her evil stepmother and stepsisters treat her like a servant. She never fights back. She never even runs away. She only waits for things to change.

- The European Cinderella:

The European Cinderella acts to control her own fate. She looks for a way out by being clever and by being true to the good memory of her noble mother.

When we were small children, we read the American version of Cinderella. We didn't know about the European version of Cinderella until we studied it. We agree with the European version because the European Cinderella is an active girl. And we want to be active women.

We'd like to compare the story of the American Cinderella with the European one. We would be happy if you would answer the questions below and send the answers back to us.

- Questions:

1. Have you ever read the story of Cinderella?

- Yes, I have. -Please answer the next question (No. 2).

- No, I haven't.

2. Which version of Cinderella did you read?

- The American Cinderella

- The European Cinderella

- Both the American and the European

3. Which version of Cinderella do you like better?

- The American Cinderella -Please answer question No.4.

- The European Cinderella -Please answer question No.5.

4. Why do you like the American Cinderella better?

5. Why do you like the European Cinderella better?

Thank you very much for your cooperation! If you have any questions, or if you have anything more to add. We would be grateful.

Best wishes.